

**全道フットサル選手権大会 ２０１４ 一般の部 釧路地区予選  
開催要項**

1. 主 旨 釧路地域のフットサルの普及・振興のため、１６歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権 ２０１４ 一般の部 釧路地区予選
3. 主 催 ・ 主 管 釧路地区サッカー協会、釧路フットサル連盟
4. 期 日 2014年1月11日(土)18:00～ １次ラウンド(総当たり戦)  
2014年1月12日(日)18:00～ 決勝トーナメント  
なお、参加チーム数によって日程並びに１次ラウンド・決勝トーナメント方式等が変更となる場合がある。
5. 会 場 湿原の風アリーナ釧路（釧路市広里１８番地 TEL 0154-38-9800）
6. 参 加 資 格 (1) チーム① 2013年度(公財)日本サッカー協会のフットサル個人登録を行った16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)の選手により構成されたチームであること。ただし、チームの監督は、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。  
② 本大会フットサル登録料(3,000円)を指定口座に納入完了していること。  
(2) 選手① 参加選手は同一年度において、予選から本大会に至まで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。  
② 他のチームと二重に登録されていないこと。  
③ 連続の試合に耐えうる健康体であること。  
(3) 外国籍選手 １チームあたり４名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に２名を超えて同時にプレーをすることはできない。
7. 競 技 規 則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。  
(1) 使用球は、フットサル用ボールとする。  
(2) 交代要員の数は、10名以内とする。  
(3) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員10名以内、役員４名以内)とする。  
(4) 競技者のシューズは、靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものはノンマーキングシューズであっても使用できない。)  
(5) 試合時間は１次ラウンド(総当たり戦)が、20分間(前後半各10分間)のランニングタイム、ハーフタイムのインターバル3分間(前半終了から後半開始前まで)、決勝トーナメントは30分間(前後半各15分間)のランニングタイム、ハーフタイムのインターバル3分間(前半終了から後半開始前まで)とする。ただし、決勝戦は20分間(前後半各10分間)、ハーフタイムのインターバル3分間(前半終了から後半開始前まで)のプレーイングタイムとする。フェニックストーナメント(敗者戦)を行う場合には20分間(前後半各10分間)のランニングタイム、ハーフタイムのインターバル3分間(前半終了から後半開始前まで)とする。なお、参加チーム数によりフェニックストーナメント実施の可否および試合時間を調整する場合がある。  
(6) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)  
① １次ラウンドは引き分けとする。  
② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。ただし、決勝戦は8分間(前後半各4分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。  
③ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。  
④ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。  
(7) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。  
(8) 本大会期間中、警告を２回受けた者は、次の１試合に出場できない。  
(9) 本大会において退場を命じられた選手は、次の１試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。
8. 競 技 方 法 (1) １グループ３もしくは４チームを原則として、１次ラウンド(総当たり戦)を行う。  
(2) 決勝トーナメントは、１次ラウンド各グループの１位チーム及び１グループ４チームの２位チームが出場するトーナメント方式を原則とする。ただし、参加チーム数により方式(競技日程含む)及びグループのチーム数、決勝トーナメント進出のチーム数を調整する場合がある。  
(3) ３位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを３位とする。  
(4) フェニックストーナメントを行う場合は、決勝トーナメントに進出できなかったチームを対象とする。  
(5) 試合が一方のチームの責に帰すべ事由により、開催不能または中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは０対５またはその時のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。  
(6) １次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち３、引分け１、負け０とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。  
① 当該チーム間の対戦成績  
② 当該チーム間の得失点差  
③ 当該チーム間の総得点数  
④ グループ内での総得失点差  
⑤ グループ内での総得点数  
⑥ PK方式(１チーム５名による５本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。

9. 参 加 料 等 参加料 8,000円、フットサル登録料 3,000円、審判不帯同料 3,000円
10. 参 加 申 込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手8名以上20名以内、役員4名以内とする。  
(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに申込先宛にメール添付すること。  
(3) 参加料8,000円と登録料3,000円は申込みと同時に指定口座に納入すること。  
(4) 不帯同審判料3,000円(フットサル審判員不帯同の場合)は申込みと同時に指定口座に納入すること。  
(5) 選手が高校生の場合は、親権者の承諾印のある親権者同意書を申込先宛に送付すること。  
(6) 下記(7)申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。  
(7) 申込締切日 2013 年 12 月 25日(水) 17時まで 厳守  
(8) 申込先 〒085-0003 釧路市川北町 7-7 宮谷 道春 気付 釧路地区サッカー協会  
E-mail: kushiro-fa-m@vesta.ocn.ne.jp  
Tel 兼用FAX : 0154-25-7228  
・参加申込書(E-mail) ※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと  
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
・親権者同意書(郵送)  
・本大会フットサル登録票(E-mail)  
・振込控えのコピー(スキャナによる電子書類をメール添付するかFAXにて送信のいずれか)  
・参加料 8,000円  
・フットサル登録料 3,000円  
・不帯同審判料 3,000円  
・大会参加料、フットサル登録料及び審判不帯同料振込口座  
北海道銀行 鳥取支店 普通 0541835 釧路地区サッカー協会
11. 組 合 せ 組合せは、釧路地区サッカー協会において抽選し決定する。
12. 帯 同 審 判 (1) 参加チームは、F3級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名(他チームとの重複は不可)帯同させること。  
及 び 競 技 役 員 (2) 帯同審判員は、予選リーグ等の審判業務にあたるものとし、審判謝金の等の支払いは行わない。なお、審判割当および不帯同の審判補充については釧路地区サッカー協会審判委員会に依頼を行う。  
(3) 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることはできる。  
(4) 審判員を帯同できないときには、審判不帯同料 3,000円を指定口座に納入すること。  
(5) 参加チームは競技委員(得点板1名)を差し出すものとする。
13. ユ ニ フ ォ ー ム (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)はフィールドプレイヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。  
(2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。  
(3) シャツの前面・背面に選手番号をつけること。また、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。  
(4) 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。  
(5) パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。  
(6) ユニフォームの色、選手番号の変更は、参加申込締切日以降認めない。  
(7) ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみ認める。  
(8) その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
15. 監 督 会 議 監督会議は、行わない。
16. 開会式・閉会式 開会式・閉会式は、行わない。
17. 負 傷 及 び (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医者および救急用準備は各チームの責任において行うこととする。  
事 故 の 責 任 (2) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
18. そ の 他 (1) 各試合競技開始時間の30分前にメンバー提出用紙、フットサル選手証を大会本部へ提出する。  
なお、ユニフォームチェックを同時に行うが、当該チームが時間までに来ない場合は棄権とみなす。  
(2) 参加チームは、(公財)日本サッカー協会発行のフットサル選手証(写真を貼付したもの。)及び本大会登録票(写し)を必ず持参すること。なお、選手証が届いていない場合は、(公財)日本サッカー協会公式サイトでのkick offより仮選手証をダウンロードし、仮選手証及び個人登録料の払込受領書(写しも可)を持参すること。不携帯の場合は、当該試合への出場を認めないことがある。  
(3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。  
(4) 交代要員は、交替の直前を除きユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。  
(5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。  
(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。  
(7) 試合中最低2名の交代要員並びに役員1名、計3名がベンチにいないと試合を行なう事はできない。  
(8) 湿原の風アリーナ釧路を利用させていただくので、利用規則を厳守して施設の関係者はもちろん、他の利用者に迷惑をかけないように、代表者は選手にマナーを徹底すること。  
(9) 本予選の優勝チームは第19回全日本フットサル選手権大会北海道地域大会釧路地区予選の優勝チームと代表決定戦を行うものとする。なお、代表決定戦は2014年1月26日(日)17:30から釧路高専第一体育館にて40分(前後半各20分、ハーフタイムのインターバル5分)のランニングタイムにて実施する。  
(10) 代表チームには、2014年3月1日(土)～3月2日(日)札幌市豊平区体育館及び札幌市厚別区体育館で開催される全道フットサル選手権大会2014 一般の部 への参加を義務づける。

